

屈折異常とその矯正法について～近視？乱視？老視？とは～

メガネ店にいくと、近視、遠視、乱視、老視という言葉をよく耳にします。これらはまとめて屈折異常と呼ばれますが、今日、ほとんどの方は何らかの屈折異常をもっており、メガネやコンタクトレンズによる矯正が必要になります。ここ10年で眼科分野では屈折矯正手術が飛躍的に進歩し、白内障手術もひとつの屈折矯正手術となってきました。本講座では、屈折異常についての基礎知識の他、眼内コンタクトレンズ（ICL）を使った最新の若年者における近視矯正手術、白内障手術による乱視矯正や老視矯正についてわかりやすく解説します。



山王病院アイセンターにおける屈折矯正について ～レーシックを超えた次世代近視矯正手術「ICL」～



日時：2017年8月5日(土) 13:00～14:30 (開場12:30)

場所：山王病院3階 山王ホール ※入場無料



五十嵐 章史 (いがらし・あきひと) 医師

アイセンター（眼科）部長、国際医療福祉大学 病院准教授

■眼科（屈折矯正・白内障手術）

北里大学卒、北里大学 医学博士 北里大学非常勤講師

前北里大学医学部眼科学教室講師

日本眼科学会認定眼科専門医、日本眼科学会会員、日本白内障屈折矯正手術学会会員、日本眼科手術学会会員、ICL Expert Instructor

2003年に北里大学医学部眼科学教室に入局後、一貫して清水アイセンター長の下で白内障手術・屈折矯正手術の臨床・研究を行ってきました。特にICLの知識は深く、国内に6人しかいない（2017年3月現在）ICL Expert Instructorの資格を持っています。特に、phakic IOLを代表とする屈折矯正手術分野においては国内若手医師の代表であり、わかりやすい説明と患者様お一人ひとりにあわせた屈折矯正法を提案することを心がけています。

定員60名（定員になり次第、締め切ります） ※参加費無料（定員までは当日参加も可能です）

※参加ご希望の方は、以下の事項を記載の上、FAX、メールのいずれかでお申込みください。

・FAX: 03-3404-3652（さんのう健康講座事務局宛て） ・mail : sanno-kenko@iuhw.ac.jp

※太枠内は必須項目です。

(フリガナ) お名前			参加人数	1名 (+ 同伴者 名)
お電話		E-mail		
ご住所	〒			

医療法人財団 順和会 山王病院 107-0052 東京都港区赤坂8-10-16 TEL:03-3402-3151

診療受付時間： 8:30～11:30 13:00～16:30 ※各診療科・曜日によって異なる場合がございます。

診療曜日：月～土曜日

アクセス：青山一丁目駅 4番出口より徒歩約4分（東京メトロ銀座線・半蔵門線／都営大江戸線）

乃木坂駅 3番出口より徒歩約4分（東京メトロ千代田線）